

## 3年生 国語 ~自分の知見を広げ、表現する能力をつけるため~

### 知識・技能 評価物：定期テスト、小テスト、長期休み明けテスト、書写課題など

- ・学習した漢字を正しく書き、文や文章の中で適切に使うことができる。
- ・現代語訳や語注などを手掛かりに、仮名遣いや訓読に注意しながら古典作品を読むことができる。
- ・言葉の決まりを正しく理解できる。

#### 【授業中】

- ・学習した用語・漢字などを積極的に用いて発言や記述をしましょう。

#### 【家庭学習】

- ・教科書ワークを利用して繰り返し漢字練習を行いましょう。
- ・古文や漢文は何度も音読をし、すらすらと読めるようにしましょう。
- ・文法は問題に取り組むことが大切です。プリントを繰り返し練習しましょう。

### 思考・判断・表現 評価物：定期テスト、作文課題、発表課題（スピーチ、プレゼン等）など

- ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。また、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができます。
- ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。
- ・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たり、登場人物の言動の意味などについて考えたりして、内容を解釈することができる。

#### 【授業中】

- ・国語科は考えたことを言葉で表現することが基本となります。相手に自分の考えたことが正しく伝えられるように、自分の言葉で書いて、説明することに挑戦しましょう。

#### 【家庭学習】

- ・授業中に取り組んだ課題の推敲や練習をすることで、よりよい表現を目指しましょう。

### 主体的に学習に取り組む態度

評価物：ノート・プリントの記述、授業の様子、振り返りの記述、暗唱課題、提出物など

- ・ノートやプリントに板書だけでなく、気付いたことや調べたこと、友達の意見や振り返りなどを併せて記述しようとしている。
- ・粘り強く相手に伝わるように自分の言葉を磨き、文章を書き上げようとしている。

#### 【授業中】

- ・授業中に積極的に言葉を使って、読み、書き、聞き、話しましょう。自分とは違う考えをどんどんノート・プリント等にメモしていきましょう。

#### 【家庭学習】

- ・授業中に取り組んだ課題について、新聞や本、インターネットなどを使って、新たに調べてみましょう。

## 3年生 社会 ~物事の本質を見極める~

### 知識・技能 評価物:定期テスト・学習プリント・問題・その他

- 各時代の特色や歴史上の人物の行ったことについて、説明することができる。
- 歴史上の出来事について、その原因や結果について、説明することができる。
- 個人と社会との関わりについて、資料や情報を取捨選択して、説明することができる。
- 政治や経済の仕組みについて、具体例を用いて説明することができる。

#### 【授業中】

- 歴史的分野は「いつ」「何」「なぜ」を意識して、自分で説明ができるようになることを意識しましょう。一人で学習をしていても、その効果は薄くなります。どんな人にも、説明できるようになります。
- 教科書や、インターネット、先生が用意した資料を読み取り、要点をとらえてまとめることを意識しましょう。

#### 【家庭学習】

- 学校で学習しきれなかったことを確実に終わらせておきましょう。ペースは遅くても構いません。ですが、自分で学習進度を調整できるようになります

### 思考・判断・表現 評価物:定期テスト・学習プリント・問題・その他

- 歴史上の出来事について、その意味や与えた影響について、多面的・多角的に考えることができる。
- 現代社会にみられる課題について、公正に判断するために、多面的・多角的に考えることができる。
- 学習課題について、自分の考えを持ち、他の人の考えも取り入れながら、論理的に述べる。

#### 【授業中】

- 単元の問(章を貫く問い合わせ)について、学んだ知識を用いて答えられるようにしましょう。
- 自分の考えをまとめることだけに集中するのではなく、班の人たちからも情報を得て、それをうまく自分の考えに取り入れられるようになります。

#### 【家庭学習】

- 授業内で考えた内容をさらに深めて考えてみましょう。その考えたことをノートに残しておくことで自分の学びの積み重ねができます。

### 主体的に学習に取り組む態度 評価物:ノート・学習プリント・その他

- 社会に関する事(本時の問い合わせや章を貫く問い合わせなど)について、粘り強く、知識や技能を得ようとしたり、自分の考えをまとめようとする。

#### 【授業中】

- 単元の問い合わせについて、学習前と学習後の自分自身の知識や思考の変化を振り返り、具体的に自己分析ができるようになります。

#### 【家庭学習】

- 学習した内容について、自分の学びが足りないこと、さらに深めてみたいと思ったことをノートに記録します。教科書の枠を出て、自分の学びを広げてみましょう。

## 3年生 数学 ~確かな知識と技能・粘り強い思考力・幅広い表現力をつけるために~

### 知識・技能 評価物：小テスト・定期テスト・学習プリント・提出物など

- ・数の平方根、多項式と二次方程式、図形の相似、円周角と中心角の関係などについての基礎的な原理や法則が理解できる。
- ・事象を数学的に解釈したり、数学的に表現、処理したりすることができる。

#### 【授業中】

- ・授業での学びを使って、問題集の問題に取り組みましょう。そして必ず途中式（結果までの自分の考え方の筋道）を大切にしましょう。

#### 【家庭学習】

- ・その日の学びをプリントと教科書で見直し整理しながら、小テスト対策を行いましょう。
- ・その整理した学習内容を確認しながら、家庭で問題集の問題に挑戦しましょう。

### 思考・判断・表現 評価物：定期テスト・学習プリント・提出物など

- ・課題を解決するために、自分のもつ知識や技能を、多角的に活用することができる。
- ・自分の考えたことを、数や文字を使って数量の関係や法則などを論理的に考察することができる。
- ・自他の考えを取り入れながら、学習課題について筋道立てて論理的に述べることができる。

#### 【授業中】

- ・学習する内容の意味を理解できるように、“自分の考え・アイデア”や“気づき・発見”をプリントの空きスペースに書いてみましょう。そこから、他の人の考えなどを取り入れて更なる発見をしていきましょう。

#### 【家庭学習】

- ・基礎的、基本的な問題だけでなく、応用問題などに取り組みましょう。その中で、その課題解決までにどのような技能や知識が活用されているのかを把握していきましょう。

### 主体的に学習に取り組む態度 評価物：授業態度・提出物・定期テストなど

- ・実生活の課題を数学的な考え方を使って解決しようとすることができます。
- ・身の回りの実生活において活用される数学の考え方などを、発見することができる。

#### 【授業中】

- ・授業中に自分で考えたことや感じたことを、プリントに表現していきましょう。
- ・表現した考え方や気づきから、新しい課題を発見していきましょう。

#### 【家庭学習】

- ・授業中にとりくんだ課題についての考え方を、様々な問題に活用しながら試行錯誤をしましょう。
- ・様々な数学の課題を考えながら、多様な考え方についていきましょう。

# 3年生 理科

～自然現象を理解し、この世界の不思議を見つけるため～

## 知識・技能 評価物：定期テスト・小テスト・課題・ワークシート・行動観察

- ・自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則・用語などを理解している。
- ・観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。

### 【授業中】

- ・授業中に可能な限り覚えられるよう、説明は集中して聞き取ろう。
- ・話し合いの場では積極的に発言し、原理・法則・用語の意味を説明できるようにしよう。
- ・実験では注意すべきこと、操作の理由を理解して取り組もう。

### 【家庭学習】

- ・教科書を事前にしっかり読んで、予習を中心に行ないましょう。
- ・授業で習った内容をその日のうちに復習する。
- ・テスト前には配られるプリント、補助教材、教科書章末問題などを活用しましょう。

## 思考・判断・表現 評価物：定期テスト・課題・レポート・ワークシート・行動観察

- ・実験操作を行う理由を説明できる。
- ・得られた結果を分析して規則性、関係性、共通点、相違点、などを見いだして表現できる。
- ・自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察することができる。

### 【授業中】

- ・観察・実験で得た結果から、原因を探り自分の言葉、考えを文章で表現できるようにしよう。
- ・話し合いの場で、様々な意見に触れ、異なる考え方、視点があることに気づこう。

### 【家庭学習】

- ・授業中で取り組んだ課題にもう一度、家で取り組んでみよう。

## 主体的に学習に取り組む態度 評価物：課題・レポート・ワークシート・行動観察

- ・自らの学習状況を把握し、試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら学ぼうとする。
- ・正解を導き出すことではない。

### 【授業中】

- ・これまでにならったことを活用しよう。
- ・話し合いの場では新たな気付きを提案しよう。
- ・新たな課題、疑問を見つけよう。
- ・友達の意見に耳を傾け自分の考えを修正しよう。
- ・ワークシートの振り返りにしっかりと取り組もう。

### 【家庭学習】

- ・振り返りを行い、理解できていることと出来ていないことを整理し、覚えられていないことにについては粘り強く取り組み、説明できるようにしよう。
- ・振り返りをしっかりと書こう。

# 3年生 音楽

～見えないものを見る力（想像力）を養うために～

## 知識・技能

評価物：実技テスト・定期テスト・ワークシート

- ・音楽の特徴と音楽の仕組み・歌詞の内容との関わりが分かっている。
- ・様々な楽器の音色や響きと、演奏の仕方との関わりが分かっている。
- ・自分の思いや意図にあった表現をするための力（その曲に合った発声方法、楽譜を見て歌う力、呼吸や発声方法、響きのある声の出し方、周りの声や伴奏との合わせ方）が、身についている。
- ・設定された条件を基に、自分が表現したいことを即興的に、音を選んだり組み合わせたりして表現する力が身についている。
- ・自分の思いや意図に合った表現をするための力（音楽の仕組み）を用いて、音楽づくりができている。

### 【授業中】

- ・理解したことが表現できるように積極的に活動しよう。
- ・気付いたことはワークシートや教科書にメモをしよう。

## 思考・判断・表現

評価物：定期テスト・ワークシート

- ・音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取ることができる。
- ・聞き取ったことと、感じ取ったこととのつながりに気付いて、それがどのように音楽に関わっているかを考えることができる。
- ・曲にふさわしい表現をどのように表現したらよいかを考え、工夫している。
- ・曲や演奏のよさなどを発見できている。
- ・『このように歌いたい！』『このように演奏したい！』という自分なりの思いや意図をもっている。
- ・曲全体（よさや面白さや美しさ）を味わって、音楽を評価しながら聞くことができる。

### 【授業中】

- ・感じたこと、考えたことを言語化できるようにしよう。

## 主体的に学習に取り組む態度

評価物：ワークシートなど

- ・音や音楽、音楽文化に親しむことができるように、音楽活動を楽しみながら、自ら主体的に取り組むこと。
- ・他者と共に表現や鑑賞の学習活動の中で感じたことを共感したり、気づいたことを共有したりして取り組むことができる。
- ・粘り強く取り組もうとし、自分の学習状況を知って、学習の進め方について試行錯誤して自らの学習を調整して学ぼうとする姿勢が大事。

### 【授業中】

- ・授業中に自分で考え、書くことを努力しよう。
- ・他の人とたくさん話をし、自分の考えを深めていこう。

# 3年生 美術 ~美術を学び、生活に彩を持たせよう~

## 知識・技能 評価物：作品（学習プリントアイデアスケッチを含む）・確認テスト

- ・美術への知識及び技能の学習状況の評価。それらを自分の持つ知識や技能と関連付けたり活用したりする中で生かすことができているか。
- ・作品の内容・完成イメージ・用具の使い方や制作手順・注意事項を自分なりに理解し制作に役立たせることができているか。
- ・分からぬことは先生や友達に聞き何度も繰り返し実践の中で身に付けようとしているか。

### 【授業中】

- ・学習する用語の意味や内容を理解できるように、スケッチブックやプリントに説明や他の人の意見を自分の言葉で書くようにしましょう。プリントの整理や保管等、分かり易いように工夫しましょう。
- ・作品内容・完成イメージ・使用する用具の取り扱い方制作手順を確認しながら集中して進めましょう。

## 思考・判断・表現 評価物：作品（学習プリントアイデアスケッチを含む）・確認テスト

- ・美術の知識及び技能を活用し課題を解決・達成するための力を身に付けようとしているか。
- ・様々な表現に挑戦し、知識や想いを心のままに楽しみながら表現しようとしているか。
- ・思考錯誤を繰り返しながら自分の表現を追求しようとしているか。

### 【授業中】

- ・何を伝えたいか自分でイメージを持ち、取り組みましょう。
- ・制作の中で創意工夫、確認しながらより良い作品完成を目指して取り組みましょう。
- ・見通しを持って進度に応じた対応や制作を行い完成させる。

## 主体的に学習に取り組む態度 評価物：ワークシートなど

- ・作品制作の中で様々な表現を試しながら積極的に取り組もうとしているか。
- ・他の人の作品に触れ、協力し楽しみながら美術にふれようとしているか。

### 【授業中】

- ・積極的に作品制作に取り組み、意識し集中してより良いものを目指して取り組みましょう。
- ・表現技法を工夫したり他者の作品等を見て、良いと感じることを自分の作品に取り入れましょう。

## 3年生 保健体育

～大人になっても運動やスポーツと関わるため～

### 知識・技能

評価物：単元テスト・学習プリント

- ・健康と環境、健康な生活と疾病の予防について、個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けることができる。
- ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようになるため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けることができる。

#### 【授業中】

- ・自己の生活との比較や、各分野の具体的な説明ができるようにする。

### 思考・判断・表現

評価物：単元テスト・学習プリント

- ・健康と環境、健康な生活と疾病の予防について、健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。
- ・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。

#### 【授業中】

- ・設定された課題に対して、その解決に向けて意欲的に学習活動に取り組めるようにする。
- ・レポートなどの提出物においては、期限に遅れることのないようにする。

### 主体的に学習に取り組む態度

評価物：学習プリント

- ・健康と環境、健康な生活と疾病の予防について、生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を身に付けることができる。
- ・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動することができる。

#### 【授業中】

- ・実技テストにおいては、記録だけではなく、自己のレベルに応じた目標を設定し、課題に挑戦しようとする部分を評価する。(実技テストを実施できなかった者には、レポートを評価に加えるものとする。)
- ・体操服・教科書・ノートなど、忘れ物がないようにする。(見学者も原則、体操服に着替えること。)学習内容について、教科書・ノートを参考にして、積極的に授業に参加する。

# 3年生 技術・家庭科（技術分野）

～生活や社会の中から技術にかかる問題を見つける～

## 知識・技能

評価物： 製作品 定期テスト 課題 授業観察 ワークシート

- 生物育成に関する基礎的な知識・技能を身につけ、生活や社会・環境との関わりについて理解する。
- 情報に関する基礎的な知識・技能を身につけ、プログラミングを作成できる。
- 工具や機器を安全・正確に使い、製作する知識・技能を身につけている。

### 【授業】

- 授業が第一優先です。学習する作業内容を理解するために、指示はしっかりと聞きましょう。
- わからないことは、まず自分でよく考えましょう。それでもわからないことは、クラスのなかまと話し合ってみましょう。

### 【家庭学習】

- 学習したことを見学校外の生活に活用させよう。生活の中での疑問点を自分で調べて解決しよう。

## 思考・判断・表現

評価物： 製作品 定期テスト 課題 授業観察 ワークシート

- メディアを複合する方法及び情報処理の手順と問題解決の工夫について考えている。
- 生物育成の技術に込められた問題解決のための工夫を考えることができる。
- 製作過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。
- 生物育成の技術およびプログラムについて評価し、新たな改良や応用について考えている。

### 【授業】

- 授業が第一優先です。製作品は、見通しを持って計画的に最後まで完成させましょう。
- 作業の中で気づいた問題点は、自分で調べてよく考えて解決しましょう。クラスのなかまと話し合うことも有効です。
- 完成した製作物について、自分の言葉で自信をもって発表しましょう。

## 主体的に学習に取り組む態度

評価物： 製作品 テスト 課題 授業観察 ワークシート

- 主体的に生物育成・情報の技術について考え方理解しようとしている。
- 主体的に生物育成・情報に関する技術について考え方理解しようとしている。
- 課題解決に主体的に取り組んだり、改善したりしようとしている。
- 生活の向上を目指し生物育成・情報の技術を工夫し創造しようとしている。

### 【授業】

- 自分でよく考えたりなかまと話し合ったりしたことは自信を持って、積極的に活動しましょう。
- 最も大切なことは毎時間の授業です。はじめをつけて、何事にも前向きに取り組みましょう。
- けがのないように細心の注意を払いましょう。情報モラルを遵守しましょう。

### 【家庭学習】

- 学習したことを見学校外の生活に活用させよう。生活の中での疑問点を自分で調べて解決しよう。

# 3年生 技術・家庭科（家庭分野）

～よりよい生活と持続可能な社会の実現に向けて～

## 知識・技能 評価物：定期テスト・学習プリント

- ・消費生活における基礎的・基本的な知識を理解している。
- ・幼児の生活習慣の習得とそれを支える家族の役割を理解している。
- ・幼児の遊びや遊び道具、遊びと心身の発達との関わりについて観点に基づいて観察し、整理することができる。
- ・持続可能な社会の実現に向けて商品を適切に選択、購入、活用することができる。

### 【授業中】

- ・学習する用語の意味を理解できるように、ノートやプリントに先生の説明や他の人の説明を自分の言葉でたくさんメモできるようにしましょう。

### 【家庭学習】

- ・学習したことを生活の中で実践してみましょう。また、家庭の仕事を進んで手伝うことが知識や技能の習得につながります。

## 思考・判断・表現 評価物：定期テスト・学習プリント・学びの足あと

- ・消費生活について問題を見いだし、工夫、改善することができる。
- ・幼児の発達段階に適した生活習慣の習得について工夫し、改善することができる。
- ・よりよい家族関係について工夫し改善することができる。

### 【授業中】

- ・自分の生活を振り返り、問題点を見いだし、どのようにしたらうまくいかや改善点を考え、自分の考えをしっかりとまとめられるようになります。また学んだ知識を生活にどう生かしていくか考えることも大切です。

### 【家庭学習】

- ・学習したことを生活の中で実践してみましょう。どのようにしたらうまくいか（工夫）やうまくいかなかったことをどう改善していくか考えることが大切です。

## 主体的に学習に取り組む態度 評価物：学習プリント・学びの足あと・実習

- ・学習内容や自分の生活に関心を持ち、自分や家族の生活をよりよいものにしようとしている。

### 【授業中】

- ・授業中に自分で考え、書くことを努力して下さい。また、他の人の意見にも耳をかたむけ、自分にはない考え方や発見もしっかり取り入れましょう。

### 【家庭学習】

- ・衣食住、消費生活、環境、家族についてなど、自分の生活に関心を持ちましょう。そして、どう改善したらさらによくなるかを考え、実際に取り組んでいってください。

# 3年生 英語

～英語「を」学び、英語「で」学ぶ（実技教科としての英語）～

評価は3観点（①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度）ですが、英語の教科の特性上、下のような図で、3観点15領域で評価します。

知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度				
聞く	読む	話す (やりとり)	話す (発表)	書く	聞く	読む	話す (やりとり)	話す (発表)	書く	聞く	読む	話す (やりとり)	話す (発表)	書く

知識・技能 評価物(例):定期テスト等・パフォーマンステスト・授業

- ◆単語の発音・意味・つづり、語句、文の構造、文法事項、語順がわかる。
- ◆「聞く」「読む」を通して英語の内容を捉える技能を身につけている。
- ◆「話す」「書く」を通して英語で伝えたいことを表現する技能を身につけている。

## 【授業中】

- ① 英語を聞いたり、読んだり、話したり、書いたりできるように、「勉強」と「練習」をしましょう。
- ② プリント等には、自分が大切だと思うことを自分で書き込もう。あとから見返したときに、自分で内容が理解できる参考書を作るつもりでやろう
- ③ 間違えた場合、答えを消してしまわず、原因、考え方、答えを赤ペンなどで記入しよう。間違えた部分は自分の伸びしろ、宝物です。テスト前にどこを勉強すれば良いか、未来の自分に分かるようにしておこう。
- ④ 「静かに聞く」時と「活発に活動する」ときのメリハリをつけよう。どちらも大事です。

## 【家庭学習】

- ① 宿題は、その日のうちに、必ず家でする習慣を身につけよう。
- ② 家でポイント等を見直し、授業中に間違えた問題（赤で訂正した問題）をやりなおそう。
- ③ 単語（発音、意味、つづり）、文法、音読の3つは毎日やる習慣をつけよう。

思考・判断・表現 評価物(例):定期テスト等・パフォーマンステスト・授業

- ◆目的・場面・状況などに応じ、「聞く」「読む」を通して英語の要点・概要・詳細を捉えている。
- ◆目的・場面・状況などに応じ、「話す」「書く」を通して英語で伝えたいことを表現している。

## 【授業中・家庭学習】

- ① 設定された目的・場面・状況を自分事としてとらえ、表現しよう。
- ② 設定された目的・場面・状況の相手意識を持って表現しよう。
- ③ 習っていない難しい表現よりも、習った中で言い換える練習をし、繰り返し学習をしよう。
- ④ 単元を見通し、単元末の課題を常に意識し、授業に挑もう。

主体的に学習に取り組む態度 評価物(例):定期テスト等・パフォーマンステスト・授業・提出物

- ◆自分の英語の目標をもち、より力を伸ばしたり、課題や弱点を克服したりするため、自分の学習を調整できる。
- ◆上記の目標のため、粘り強く、自分の学習を調整できる。

## 【授業中・家庭学習】

- ① 説明は顔を上げて聞き、授業や活動に意欲的に参加しよう。
- ② その日学習したことは、その日のうちに復習しよう。
- ③ 粘り強く学習し、よりよい表現や内容を考えよう。
- ④ 毎時間や単元末に振り返りをし、良かった点や改善点を見つけ、次につなげよう。

※紙の教科書や参考書のみを使う時代から、PC やタブレットも有効に使う時代になりました。積極的に学習アプリや動画、英語の録音などを使いましょう。ただし、間違った使い方にならないように。